

# 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 第1回輸送・交通専門委員会 結果概要

## 1 日 時

令和元年9月3日（火） 13：30～14：30

## 2 場 所

アップルパレス 3階 ねぶたの間

## 3 出欠状況

出席者 19名

欠席者 1名

## 4 議事概要

### （1）委員長・副委員長の報告

委員長を池田守委員に、副委員長を三上政勝委員に委嘱したことを報告。

### （2）説明・報告事項

① 国民スポーツ大会の概要について

② 輸送・交通専門委員会について

事務局から①～②について説明。

### （3）審議事項

第80回国民スポーツ大会輸送・交通基本方針（案）

事務局から説明。原案どおり可決。

### （4）その他

① 輸送・交通基礎調査の実施（案）について

② イメージソングの歌詞募集について

事務局から①～②について説明。

## 【質疑等】

### (委員)

来年度実施予定の基礎調査の実施時期について、通年通じて調査するのか、それとも実際に国スポが実施される時期を抽出して調査するのか。

### (事務局)

皆さんに示した案は、先催県の例を参考にしているものである。調査の内容や時期については、今後更に検討した上で進めていきたいと考えている。

### (委員)

例えば福井県では、マイクロバスや乗用車（レンタカー）を大体何台程提供しているのか。具体的な数字がなければ会員に説明ができない。

### (事務局 1)

開催2年前から来会意向調査ということで、県体育協会を通して各県の移動手段の照会をかけている。この時点でレンタカーの必要台数を調査し、県内の保有台数と突合して不足するとなれば、東北のレンタカー協会から借用するなど対策を検討することになる。来年度の調査で現状を把握し、参考資料にしていきたい。

需要や用途により県ごとに保有台数が異なり、福井県と同等の台数を所有しなければならないということではないので、基本的にはあるもので何とかできればと考えていた。

### (事務局 2)

実際には県事務局を通して借りていることはなく、個人が直接契約しているのが実態なので、教えてくれるかどうか分からないが、福井県なり岩手県のレンタカー協会を通じて、その辺の台数を確認していきたい。

また、移動の形態が県によって違ってくる。大都市に近いところであればバスでの移動が多くなるだろうし、青森県のような遠隔地になれば、飛行機なりで移動してきて青森県に入ってからレンタカーを借りることもあるだろう。まず調査してみた上で、ご提示していきたい。

### (委員長)

先ほど、岩手国体や福井国体のバス使用台数が出ていたが、600台とか700台となると、青森県内には貸切バスが420～430台しかないのでは、誰が見ても開会式の時に足りないのは明らかである。

岩手国体では、岩手県で賄えない分は隣接である青森、宮城、秋田とかにバス車両の応援をお願いして賄ったと思う。実際に実務が進んでいく中で、本当は事業者から見れば、ある程度早い段階でもってこの辺の台数が分かれば、対応の仕方もある。

来年の東京オリンピックの話をする、なかなか必要台数の提示がないと東京のバス協会の方から聞いている。そういった面で、いかにして確保するかということに困っているという情報もあるので、バス関係についてはこの会議の中で情報があつたら提供していきたい。他の運送事業者の方においても、それぞれの立場でいろいろ情報を持っていると思うので、その辺の情報があつたら提供していただきたい。

(委員)

会期は決まっているのか。

(事務局)

具体的な日程は開催3年前に決定するが、9月中旬から10月中旬の11日間以内となっている。

(委員)

まだ具体的なところが出てきていないので、議論するタネがないという状況であるが、一般的に言えばJRだと、目前になって輸送力を増やすのは難しいため、1年ぐらい前には輸送計画に載せて、長距離・中長距離の輸送を強化するのか、近距離の輸送を強化するのか、路線はどこを強化すれば良いのかというのを議論するので、盛岡支社とか開催したところのデータを取りながら前広に計画していかないとダメなのかなと思う。

あとは、駅に中長距離のお客様がどっと来られると混雑する。駅自体の警備とかも必要になってくるのかなと思う。せっかく安全輸送してきても、着いたターミナルでいろいろ事故があっても困るので、そこの部分も同時に考えながら進めていければと思っている。

以上